

琵琶湖・CO₂ネットゼロ対策特別委員会

- 1 開催日時 令和3年12月16日（木） 9時59分～12時24分
- 2 開催場所 第一委員会室
- 3 説明員 総合企画部長および関係職員

4 議事の概要

（1）林業分野のCO₂排出量の収支について

委員からは、森林の吸収量の減少を抑えるためにも計画的に生産適地を判断し、再造林を行える補助制度の拡充について、国へ要望をされたい、などの意見が出された。

（2）農業・水産業分野におけるCO₂排出に係る収支について

委員からは、農業・水産業分野もCO₂削減目標を25%でなく、県の50%の目標とすべき、オーガニック米は体に良いだけでなく、CO₂削減への貢献の効果もあると結び付けてPRすべき、吸収源対策の中で土壌中への炭素貯蔵への取組として他県が取り組んでいる事例は行わないのか、などの意見が出された。

（3）滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくり推進計画（原案）について

委員からは、複雑な計画のため、本計画の課題の原因は化石燃料をエネルギーとして燃やすことが問題であると趣旨で端的に示しては如何か、予算について、2030年までの県域投資額のうち公的支出が約3,000億円であるが、単年の約300億円のうちどのくらい投資に貢献するのか、自然エネルギーと未利用エネルギーの活用を細分化した上で、それぞれの内容を拡充していただきたい、ESCO事業で光熱費を検討しては如何か、パブリックコメントで、意見を貰うだけに留まらず、注目度の高く、これからの若い世代から広く意見が伺えるように大学などに意見照会しては如何か、本計画は、危機感の共有やエネルギー経費の削減がポイントであることを冒頭やビジュアルで示されたい、などの意見が出された。



委員会で配付された資料

- 1 林業分野のCO₂排出量の収支について
- 2 農業・水産業分野におけるCO₂排出に係る収支について
- 3-1 滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくり推進計画原案（概要）
- 3-2 滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくり推進計画（原案）
- 3-3 滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりに向けた現状と推移
- 3-4 CO₂ネットゼロに向けた県庁率先行動計画（グリーン・オフィス滋賀）【原案】
- 3-5 滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例の全部を改正する条例要綱案および滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくり推進計画原案に対する意見・情報の募集について
- 3-6 滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例の全部を改正する条例（滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例）要綱案（概要）
- 3-7 滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例の全部を改正する条例（滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例）要綱案（参考資料）